

ハウスサクランボ特報

平成30年7月27日
JA中野市営農センター
JA中野市サクランボ部会

夏期の高温からハダニ類が多発しております。防除ならびに夏季管理を徹底しましょう。また、定期的なかん水は必ず実施してください。

1. 夏季管理

- ① 夏季剪定の実施、日照の透過率を確保する。
- ② かん水・・・特にハダニ抑制のため樹上かん水を実施する。

夏季対策：1週間に1, 2回はかん水を実施する。

- ③ 除草・・・他園へのスリップス類被害防止

バスタ液剤、ザクサ液剤、プリグロックスL等を使用する

2. 病害虫防除 隣接園に飛散しないよう注意する

| | | | |
|-------|----------------------|--------|-------------------|
| 8月上中旬 | 水 | 100ℓ当り | 散布日 8月 日 散布量 0 |
| | 展着剤 | 20mℓ | |
| | カネマイトフロアブル | 100mℓ | (7日前、1回) |
| | トレノックスフロアブル | 200mℓ | (21日前、5回) |
| 散布量 | 10a当り SS 500ℓ・動噴600ℓ | | |
| 適用病害虫 | 褐色せん孔病・ハダニ類 | | |

◎今後、ハダニ類が発生する場合は、スターマイトフロアブルの2,000倍(前日、1回)を特別散布する。

○アメリカシロヒトリの発生園はサムコルフロアブル10の2500倍(前日、3回)を加用散布する。

* もんぱ病対策

フロンサイドSC500倍(収穫30日前、1回)1樹あたり50ℓ~100ℓ土壌灌注を実施。

1ヶ月後放線菌資材など(バイオ有機他)を施用する。

・樹体が衰弱している場合はフショペレ(腐植酸)10aあたり5袋を施用する。

農薬(毒物・劇物)を購入の際には、印鑑をご持参下さい。